

数値目標一覧

基本方針	項目	現況（令和元（2019）年度末）	目標（令和6（2024）年度末）	数値（令和4（2022）年度末）	令和4（2022）年度取組内容	今後の課題と施策展開	備考
1 豊かな自然環境の保護	採取等制限植物を指定する県立自然公園の数（累計）	0箇所	2箇所	0箇所	他県の状況を把握するため、各都道府県の指定の状況について調査した。	自然保護センターが令和2年度に作成した「県立自然公園内希少野生植物調査報告書」をもとに、規制植物の指定に向けて慎重に検討を行う必要がある。	
	汚水処理人口普及率	87.3%	92.1%	88.6%	クリーンライフ100構想に基づき、下水道、集落排水、合併処理浄化槽の整備を促進するとともに、下水道の接続促進を図った。	引き続き市町村に対し、構想に基づく効率的な下水道設備を促進するとともに、必要に応じた下水道事業の見直しを図るよう働きかける必要がある。	
	岡山エコ事業所の認定件数（累計）	256件	260件	284件	エコ製品普及展示会等のイベント会場において、制度の紹介やPRを実施した。	認定件数増加に向けて、企業に対し3R推進アドバイザーを積極的に派遣するなどして制度の周知に努める。	
2 野生生物の保護	指定希少野生動植物保護巡視員数	58人	70人	52人	巡視員の委嘱替え（3年任期）に合わせ、市町村に推薦依頼を行い委嘱を進めた。	種の新規指定がないことや、巡視員の高齢化等により、巡視員数は減少傾向にあり、候補者への働きかけが必要である。	
	広域連携で鳥獣被害対策に取り組む地域数（累計）	3地域	5地域	3地域	農作物等被害の一層の低減を目的とする有害鳥獣許可捕獲を促進するため、捕獲活動に従事する駆除班への活動費支援等、活動強化を図った。	猟銃免許保有者の年齢構成をみると、60歳以上が約7割と高齢化しており、新規狩猟免許の取得促進を図る必要がある。	
	外来生物対策PR隊による出前講座開催数（年間）	7回	10回	3回	県や市町村のイベントでブースを設営するなど、外来生物対策の普及啓発に努めた。	外来生物法改正を踏まえ、外来生物対策に係るニーズの把握、出前講座内容の充実を図る必要がある。	
3 水とみどりに恵まれた環境の保全と創出	森づくり活動への参加企業数（累計）	26社	28社	29社	森林保全活動に取り組もうとする企業等からの要請に対応して、活動森林等の情報提供、地元市町村等との調整などの支援を行った。	活動状況について、駅デジタルサイネージ等を活用して広く紹介することにより、新たな企業等の参画を促進する。	
4 人間が守り伝える自然の豊かさ	みどりの少年隊員数	1,218人	1,400人	1,055人	新型コロナのため例年実施している緑の募金活動は中止したが、みどりの少年隊交流集会や指導者講習会を開催し、地域の清掃活動等に取り組んだ。	全国植樹祭の開催による緑化意識の醸成の取組と連携しながら、育成を進める。	
	身近な自然体験プログラムの参加者数	28,636人 ※1	30,000人	33,059人 ※3	新型コロナの影響により野外活動が見直されたことや、博物館等における人気企画展の開催によって、参加人数が大幅に伸びた。	優れた活動の情報を県民が共有し、積極的に参加できる機会をつくることのできるよう、地域における保護活動の情報発信を進める。	
	自然保護センターの利用者数	32,438人	40,000人	36,869人	新型コロナの影響により、野外活動施設が見直されたことや、イベントや企画展の充実により、前年を上回る利用者数となった。	企画内容の充実のほか、SNSでの情報の発信、小中学校への周知等様々な機会を捉え、利用者ニーズ、ターゲットを意識したPRを行い利用の促進を図る。	
	自然公園の利用者数	1,100万人 ※2	1,210万人	644万人 ※4	安全で快適な利用を促進するよう案内板、休憩所、トイレなどの施設の適正な整備・維持管理を進めたが、新型コロナの影響により利用者数は減少した。	施設の適正な維持管理を進めるとともに、自然や景観そのものの魅力を観光資源として情報発信し、自然公園等の利用促進を図る。	
	長距離自然歩道の利用者数	143万人 ※2	160万人	76万人 ※4	安全で快適な利用を促進するようルートの指導標、路傍休憩地、トイレなどの施設の適正な維持管理を進めたが、新型コロナの影響により利用者数は減少した。	施設の適正な維持管理を進めるとともに、自然や景観そのものの魅力を観光資源として情報発信し、自然公園等の利用促進を図る。	

※1 平成28（2016）～令和元（2019）年度の平均の値

※2 平成30（2018）年度末の値

※3 令和元（2019）～令和4（2022）年度の平均の値

※4 令和3（2021）年度末の値